

しょうがいしゃそうごうふくしほう かしょう
障害者総合福祉法（仮称）

こっかくていげんそあん
骨格提言素案

○はじめに

I そうごうふくしほう かしょう こっかくていげん
総合福祉法（仮称）の骨格提言

- 1. ほう りねん もくてき はんい
法の理念、目的、範囲
- 2. しょうがい しゃ はんい
障害（者）の範囲 1
- 3. せんたく けつてい しきゅうけつてい
選択と決定（支給決定） 5
- 4. そうだんしえん
相談支援 15
- 5. けんりようご
権利擁護 31
- 6. しえん さーびす たいけい
支援（サービス）体系 37
- 7. りようしゃふたん
利用者負担 61
- 8. ほうしゅう じんざいかくほ
報酬と人材確保 69
- 9. ちいきせいかつ しげんせいび
地域生活の資源整備 79
- 10. ちいきいこう
地域移行 83

○ II しんほうせいてい どうてい
新法制定までの道程

III かんれん た ほうりつ かんけい
関連する他の法律との関係

- 1. いりょう
医療
- 2. しょうがいじ
障害児

○3. 労働と雇用

○4. その他

○おわりに

○その他（委員名簿等）

●は、今回（第16回総合福祉部会にて）、提案している項目。

○は、現在、準備中の項目。